

## 施設整備計画

都道府県名	栃木県
市町村名	大田原市

- 1 計画名称      大田原市公立学校等施設整備計画
- 2 計画作成主体      大田原市
- 3 計画期間      平成    22    年度    ～                      平成    24    年度

4 域内の公立の義務教育諸学校等施設の整備状況について

①保有校数及び耐震化の状況等(H23.4.1現在)

保有校等	域内全棟数 (a)	(a)のうちS56年以前に建設された棟			
		(b)	耐震診断 実施率	うち耐震性 のある棟	うち耐震性 の無い棟
小学校                      24 校	64 棟	35 棟	100 %	20 棟	15 棟
中学校                      10 校	38 棟	11 棟	100 %	6 棟	5 棟
高等学校                      校	棟	棟	%	棟	棟
特別支援学校                      校	棟	棟	%	棟	棟
幼稚園                      校	棟	棟	%	棟	棟
学校給食施設					
単独校調理場                      24 箇所					
共同調理場                      1 箇所					
スポーツ施設					
学校水泳プール                      32 箇所					
学校武道場                      9 箇所					
社会体育施設                      箇所					

②その他、特記すべき状況・課題

市町村合併後5年目を迎え、施設整備計画においても方向性をまとめる状況となってきた。  
 課題としては、黒羽地区の中学校統合後の各中学校校舎の利活用問題や大田原地区の小学校木造校舎の取り扱いである。  
 廃校後の校舎利活用については小学校への転用計画も含めた幅広い使用方法を検討し、木造校舎については耐震化もしくは建替えを検討する機会が必要である。

5 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標について

①耐震性の確保を図る整備

全ての施設の耐震診断を本計画期間中に完了し、Is値0.7未満の校舎等については地震補強工事により耐震化を図る。

(目標耐震化率の設定)

学校区分	耐震性の無い棟		計画期間中に耐震化を図る棟数			耐震化事業実施による耐震化率の目標(%)	
		うち、Is値0.3未満等の棟数		うち補強	うち改築	(現状)	→ (目標)
小学校	15 棟	9 棟	15 棟	15 棟	棟	76.6%	→ 100%
中学校	5 棟	5 棟	5 棟	5 棟	棟	86.8%	→ 100%
高等学校	棟	棟	棟	棟	棟		→
特別支援学校	棟	棟	棟	棟	棟		→
幼稚園	棟	棟	棟	棟	棟		→

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

③教育環境の質的な向上を図る整備

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

6 5の目標を達成するために必要な整備事業について

※(様式2、3)

7 5の目標に対して行う事後評価について

市行政内部の中央進行管理事務を管理表により総括し、四半期ごとの進捗状況を検討する。  
計画期間経過後に、その策定した指標等に基づき目標の達成度合いを計測し、市のホームページ等により公表する。